

謹啓 貴社におかれましては益々御清栄のことと拝察申し上げます
この度の東日本大震災に際しましては 被災した本市のため 温
情あふれる御支援お見舞いをいただき 誠にありがとうございます
た

三月十一日に発生した巨大地震と その後の大津波により 市内
において百八十八名もの尊い命が失われ 市域の三分の一が津波で
甚大な被害を受けたほか 地震により市内全域で建物等が被害を受
けるなど 未だ経験したことのない災害となりました

震災により 居住環境や生活環境がままならず 市民が不安に耐
えながら避難所での時間を過ごしておりました

そのような中 貴社から賜りました心温まる救援物資は 何より
も心強く励まされるものであり 生活再建に向けて勇氣と元気をい
ただきました

改めて心から感謝を申し上げます

あの悪夢のような日から早いもので八箇月が経過いたしました
九月末には市内すべての避難所が閉鎖し 被災したほとんどの市
民は 応急仮設住宅などで新しい生活を始めております

これからの復興の道のりは長く険しいものではありますが 本市
が 災害を克服し 新たな未来を育んでいくために 行政だけでなく
く 市民 ボランティア NPO 企業などの多様な主体の知恵と
力を結集し ともにつながり 支えあい 一步一步踏み出していく
べく 不撓不屈の精神で全力を尽くしてまいる所存であります
今後とも 引き続き皆様方の温かい御支援 御協力を賜りますよ
うお願い申し上げます

まずは略儀ながら 書中をもって御報告かたがた御支援に対する
お礼の御挨拶とさせていただきます

謹白

平成二十三年十一月

多賀城市長 菊地 健次郎